

2022年9月のてがたんは少人数・申し込み制にて実施しました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。観察記録のレポートを作成いたしましたので、ご覧ください。

次回てがたんは10月8日(土)で、テーマは「ナメクジってなにもの?」です。ぜひご参加ください。10月1日から電話での申し込みを開始いたします。市民スタッフのみなさま、次回の下見は10月2日(日)です。

9月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館 →手賀沼遊歩道
- 観察日時と天気：2022年9月10日(土) 10:00~11:00 晴れ
- 参加人数：13名(大人10名、子ども3名)
- 市民スタッフ：5名(湯瀬一栄、北村章子、小泉伸夫、伴野茂樹、弘實さと子)
- 博物館友の会：1名(古澤紀元) ●鳥博職員：1名(望月みずき)

観察した生き物の記録

「*」は、下見だけで見られたもの。

【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ハト科：キジバト/ウ科：カワウ/サギ科：ゴイサギ*、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ*、コサギ/タカ科：トビ/カワセミ科：カワセミ/ハヤブサ科：ハヤブサ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス/シジュウカラ科：シジュウカラ/ツバメ科：ツバメ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/メジロ科：メジロ/ムクドリ科：ムクドリ/スズメ科：スズメ/セキレイ科：ハクセキレイ/アトリ科：カワラヒワ/ホオジロ科：ホオジロ 家禽や外来種：コブハクチョウ(カモ科)、ドバト(ハト科)

【昆虫】

トンボ目：アオモンイトトンボ、ギンヤンマ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、コシアキトンボ/バッタ目：ウスイロササキリ、アオマツムシ、モリオカメコオロギ、エンマコオロギ、ツツレサセコオロギ、カナタタキ、マダラスズ、キンヒバリ、シバズ、クサヒバリ、ショウリョウバッタ、コバネイナゴ、オンブバッタ/カメムシ目：アブラゼミ、ツクツクボウシ、ミンミンゼミ/チョウ目：ルリシジミ、ウラギンシジミ、ヤマトシジミ、ジャコウアゲハ、アオスジアゲハ、キアゲハ、ナガサキアゲハ、クロアゲハ、ナミアゲハ、モンキチョウ、キタキチョウ、モンシロチョウ、カノコガ/コウチュウ目：ナナホシテントウ、クワカミキリ*、クロウリハムシ/ハチ目：コガタスズメバチ、クロアナバチ、キムネクマバチ

【両生爬虫類】ヌマガエル

【草の花】

タデ科：オオイヌタデ/ヒユ科：イヌビユ/マメ科：ツルマメ、ヤハズソウ、シロツメクサ/カタバミ科：カタバミ/トウダイグサ科：コニシキソウ/ブドウ科：ヤブガラシ/アオイ科：モミジアオイ/ミソハギ科：ミソハギ/アカバナ科：チョウジタデ、ヒレタゴボウ、ユウゲショウ/アカネ科：ヘクソカズラ/ヒルガオ科：ヒルガオ/ナス科：ワルナスビ/ゴマノハグサ科：トキワハゼ/キク科：タカサブロウ、ハキダメギク、キクイモ、フタナ、ノゲシ、セイヨウタンポポ/ヒガンバナ科：ヒガンバナ/ツユクサ科：ツユクサ/イネ科：メヒシバ、カゼクサ、キシウスズメノヒエ、スズメノヒエ、コツブキンエノコロ、エノコログサ/カヤツリグサ科：ヒメクグ、アゼガヤツリ、ヤマイ

【木の花】マメ科：ヤマハギ/アオイ科：ムクゲ/ミソハギ科：サルスベリ/スイカズラ科：アベリア

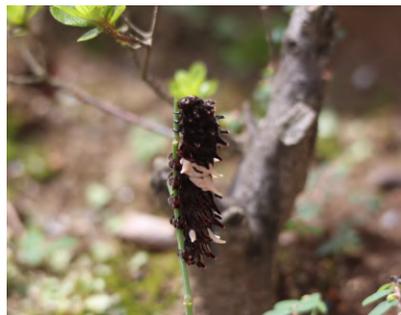
9月の観察アルバム



今回のテーマは「手賀沼のサギのなかま」です。9月頃の手賀沼では5種類のサギを見ることができます。今回はそのうち3種(アオサギ・ダイサギ・コサギ)をじっくり観察することができました。野外では見えない櫛爪や粉綿羽の話などを写真を交えてお話ししました。



今月の案内人
望月みずき・湯瀬一栄さん



① ジャコウアゲハの幼虫



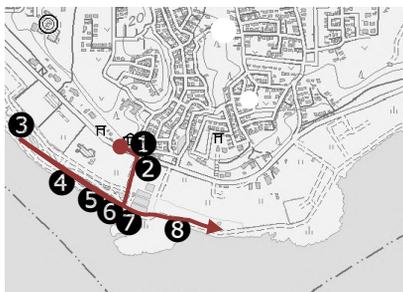
② 花期の長いサルスベリの花



③ 嘴が黄色になったダイサギ



④ 水辺で採餌していたコサギ



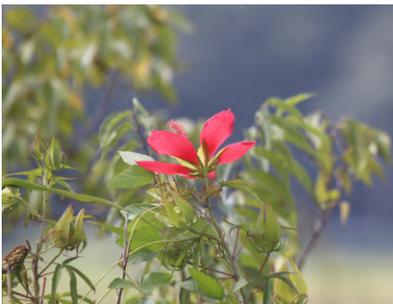
歩いたルートと観察した生き物



⑤ 交尾をしていたアオモンイトトンボ



⑥ アオスジアゲハの成虫
(当日は写真が撮れなかったため過去の写真)



⑦ 外来種のモミジアオイ



⑧ 巣に入出入りするコガタズメバチ

今月の鳥 コサギ (ペリカン目サギ科)

手賀沼で見られる3種の白いサギのうち最も小さい種類です。他の2種と違って足の指が黄色く、歩きながら片足を水中で振動させて追い出した魚などを捕らえて食べます。水辺で暮らすサギ類は両生類、昆虫類などを食べますが、その採餌方法は実に多様です。例えば、待ち伏せる・追いかける(ほとんどのサギ類)、足をゆすって追い出す(コサギ)、葉や昆虫を投げ落として魚を呼び寄せる(ササゴイ)、嘴で波紋を出して魚を呼び寄せる(コサギ)、翼を広げて日陰を作り魚をおびき寄せる(海外のクロコサギ)など、様々な方法を用います。秋から冬は木々の葉も落ち、水辺の鳥も観察しやすくなります。サギ類を見かけた時には採餌行動にも注目して観察してみてください。



コサギは足の指が黄色い